

科目名	日本語教育実習	
担当者	◎新内康子 / SHIN' UCHI, Koko 入佐信宏 / IRISA, Nobuhiro	
科目情報	人間文化<日本語日本文学> / 選択 / 後期 / 実習 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	日本語の初級と中級の教材研究、教案作成、授業観察、教育実習を行う。
	到達目標	1. 日本語初級レベル用の教材研究の視点が持てるようになるとともに、教案を作成しそれに基づき効果的に教えられるようになる。 2. 日本語中級レベル用の教材研究の視点が持てるようになるとともに、教案を作成しそれに基づき効果的に教えられるようになる。
授業計画	(1) 実習に関する全容説明 (新内・入佐) (2) 授業の実際 (新内・入佐) (3) 初級授業と初級教案作成法 (新内・入佐) (4) 中級授業と中級教案作成法 (入佐・新内) (5) 1回目実習指導: 初級 (新内) 中級 (入佐) (6) 2回目実習指導: 初級 (新内) 中級 (入佐) (7) 3回目実習指導: 初級 (新内) 中級 (入佐) (8) 4回目実習指導: 初級 (新内) 中級 (入佐) (9) 実習準備 (新内・入佐) (10) 実習準備 (新内・入佐) (11) 1回目初級・中級実習検討 (新内・入佐) (12) 2回目初級・中級実習検討 (新内・入佐) (13) 3回目初級・中級実習検討 (新内・入佐) (14) 4回目初級・中級実習検討 (新内・入佐) (15) 総まとめ (新内・入佐)	授業観察: 県内の日本語教育機関で実施されている授業を2回観察する。日程等は別途指示する。 初級実習: 11月26日-12月17日 毎週火曜日 (18:00-20:30) 場所: 本学 対象: 鹿児島県内在住外国人 中級実習: 11月29日-12月20日 毎週金曜日 (16:20-17:50) 場所: 本学 対象: 本学交換留学生
自学自習	事前学習	・教材研究を前もって十分行うこと。 ・教案作成を行う際には十分検討すること。
	事後学習	・録画された各実習生の授業DVDを観察して、授業のフィードバックを行い、次の授業改善に努めること。
使用教材・参考文献	【教】『みんなの日本語初級Ⅱ本冊』『同左 翻訳文法解説』『同左 教え方の手引き』1998年 スリーエーネットワーク 【教】『みんなの日本語中級Ⅱ本冊』『同左 教え方の手引き』2012年 スリーエーネットワーク	
成績評価方法と基準	<評価方法>授業観察レポート (10点)、教育実習 (70点)、ふりかえり表 (10点)、最終レポート (10点) <基準>上記評価方法により合計が60点以上に達した者を合格とする。	
備考	1. 時間割上の授業、授業観察、教育実習で2回以上欠席した者は不合格とする。また、遅刻2回につき1回の欠席とする。 2. 実習費: 6,000円納めなければならない。 3. 実習希望者が13名以上の場合、3年生を対象に選考を行う。	